

'12.7

毎月1回20日発行 定価 1部60円
発行人 兵庫県商工会連合会
代表者 木南岩男
発行人住所 神戸市中央区花隈町6番19号
☎078(371)1261(代)〒650-0013
http://www.shokoren.or.jp/
編集人 安 平 一 志
印刷所 有限会社 浜田デザイン写植
会員の購読料は会費に含んでおります

第659号

兵庫県 商工連会報

(題字は井戸知事)

Hyogo Prefectural Federation of Societies of Commerce and Industry

平成24年度 スローガン

商工会は行きます 聞きます 提案します



▲ カフェ「竹田町屋 寺子屋」の経営者・花村郁子氏(後列左)と名古屋から移り住んだ店長の本間ひかり氏(前列)をはじめ、明るいスタッフ達

Contents

- 県連合会Letter 2~3頁
 - ・ 県連理事会・通常総会
 - ・ 新会長紹介
 - ・ 県青連通常総会・第1回幹部講習会
 - ・ チーフコーディネーター認定
 - ・ 第1回事業委員会
- あなたのまちの元気な企業(朝来市)4頁
- 商工会Letter 5~6頁
 - ・ 稲美ふれあいまつり……………(稲美町)
 - ・ 「カーミン焼き」誕生(神河町商工会女性部)
 - ・ コラム「ひょうご支援の扉」
 - ・ 「喰らわんかい淡路島」東京都庁でPR……………(淡路市)
 - ・ 「ぶらっとloveっと」マップ作成……………(五色町商工会青年部)

住民の憩いの場としても
カフェ「竹田町屋 寺子屋」
(朝来市)

平成二十四年四月八日に朝来市の「天空の城」竹田城跡の麓、JR竹田駅前カフェ「竹田町屋 寺子屋」(代表取締役・花村郁子氏)はオープンした。

「竹田城跡近くに休憩スポットが増えれば、訪れた人にさらに喜んでもらえる」と、明治二十年代の木造町家を借り、内部は最小限の改修にとどめ、古い木製タンスや棚なども並べてレトロな雰囲気醸し出した。「小さなお店が並ぶ山城商店街が形成できれば」と語る花村氏。

観光客だけでなく、穏やかな時間が流れる中で明治の町屋の風情に浸れるとあって、「寺子屋」は地元の方の脚光も浴びている。(関連記事 四頁)

会員事業者の経営力向上と 商工会の支援力強化を目指して

理事会及び通常総会を開催

県連合会は、五月二十九日、神戸ポートピアホテルにおいて理事会及び第五十一回通常総会を開催した。

理事会に先立ち、時局講演会として兵庫県立大学政策科学研究所の加藤恵正教授を招き、「混迷深まる日本経済と地域経済のこれから」というテーマで講演会を開催。日本経済の現状と地域経済の活性化について話しを聞いた。

続く理事会では、稲美町の長澤達雄新会長を紹介。その後、次の四議案を提出して審議を行った。一、各委員会規約の一部改正について

二、平成二十三年度事業報告及び収支決算承認について



▲挨拶を述べる木南会長

兵庫県商工会連合会 役員名簿

(平成24年5月29日現在)

役職名	氏名	所属商工会
会長	木南岩男	たつの市商工会
副会長	小田脩造	芦屋市商工会
	志智宣夫	南あわじ市 "
	岩見勲	豊岡市 "
専務理事	安平一志	員外
常務理事	増田登司	員外
常任理事	香山繁	宍粟市商工会
	堀口勝久	神河町 "
	溝畑敏樹	篠山市 "
	三村秀策	多可町 "
理事	深田政宏	川西市商工会
	松原正武	三田市 "
	安井一弘	猪名川町 "
	土肥富幸	加東市 "
	長澤達雄	稲美町 "
	山口陽一郎	播磨町 "
	井上博文	姫路市 "
	中川俊昭	市川町 "
	後藤雅一	福崎町 "
	小河清之	上郡町 "
	谷本学	佐用町 "
	三渡圭介	宍粟市 "
	朝倉富征	香美町 "
	猪坂悦司	新温泉町 "
	古屋耕三	朝来市 "
	大地但	丹波市 "
	西啓次郎	淡路市 "
	山本道雄	五色町 "
	北村広樹	県青連会長
	坂本ひとみ	県女性連会長
監事	奥川正之	吉川町商工会
	門田善二	太子町 "
	神田武	養父市 "

三、平成二十三年度特別会計収支決算承認について
四、役員の新補充選任について
各議案が可決承認された後、五月十五日に開催した事業委員会の内容についても報告した。
通常総会では、木南会長が挨拶を述べた後、来賓を代表して兵庫県知事 井戸敏三氏、兵庫県議会副議長 長岡壯壽氏、近畿経済産業局産業部長 坪田一郎氏からそれぞれ祝辞を頂戴し、通常総会を終了した。

新会長紹介



稲美町商工会 長 澤達雄氏

- ① 生年月日：昭和26年11月13日
- ② 事業所名及び役職名：
ナガサワ食品(株) 代表取締役
- ③ 商工会での前職：副会長
- ④ 主な公職：特になし
- ⑤ 趣味：ウォーキング

7月のこよみ

- 12日(木)…………… 県女性連正副会長・常任理事会・理事会
- 12日(木)～13日(金)… 経営支援コーディネート研修会
- 19日(木)…………… 経営支援研修会
- 25日(水)～26日(木)… 事務局連絡会議
- 27日(金)～28日(土)… 県青連第2回幹部講習会

8月のこよみ

- 8日(水)…………… 新任管理者研修会

中小企業の皆様を融資でバックアップ!

兵庫県神戸市中央区花隈町6番19号

兵庫県商工連協同組合

理事長 木南岩男

あなたの“信用”が

さらにアップ

兵庫県信用保証協会

神戸市中央区浪花町62番地の1

☎078(393)3900(代表)

連青

第四十五回通常総会及び 第一回幹部講習会を開催

県商工会青年部連合会（北村広樹会長）は、五月十七日、神戸メリケンパークオリエンタルホテルにおいて第四十五回通常総会を開催。井戸知事をはじめ、



▲6次産業について熱弁する講師の光井氏

多数の来賓を迎え、第一号議案から第五号議案まで原案どおり可決した。

また、今年度は、通常総会に先立って、第一回幹部講習会を開催。中小企業基盤整備機構近畿支部地域連携支援課プロジェクトマネージャーの光井将宇氏が、経営革新計画承認後のステップアップとして、「農工商連携と6次産業化について」をテーマに講演を行った。一〇六人の参加者があり盛会に終了した。

第一回 事業委員会を開催

県下で平成二十四年度事業が 本格スタート

県連合会は、五月十五日、県商工会館で、第一回事業委員会（志智宣夫委員長⇨南あわじ市商工会長）を開催した。

志智委員長が挨拶をした後、昨年度の事業報告と成果を原田事業部長から説明。引き続き審議に入り、平成二十四年度の各事業の助成金額を次のとおり決定した。

Ⅰ 広域振興等地域活性化事業

① 地域連携強化事業（地域活性化）

化プラン）
経営ブラッシュアップセミナー「淡路島繁盛店塾」（淡路地区商工会振興協議会他三グループ⇨総額六二〇万円）
② 商工会産学連携支援事業
丹波市商工会産学連携支援事業（丹波市商工会）他七商工会⇨総額七八〇万円

③ 課題別経営サポート事業（集団指導）
〃しんおんせん商人塾二〇二〇（新温泉町商工会）他十四事業⇨約四九一万円

平成二十四年度 チーフコーディネーター十六人を認定

県連合会は、五月十六日、県商工会館においてチーフコーディネーター資格審査会を実施し、今年度は十六人の職員に資格を付与した。

近年では小規模事業者等が求める経営支援内容は高度化・専門化しており、チーフコーディネーター認定職員には、悩みを抱える中小企業や新しいことを始めたい中小企業等を積極的に見つけ出し、経営課

題解決に向けた戦略を立案し、支援する役割が求められる。

平成二十四年度

チーフコーディネーター認定者
（認定期間：平成二十四年六月一日～平成二十六年三月三十一日）

芦屋市 山本和則
福本敏之
辰巳博計
川西市 古井伸英

猪名川町

藤重智哉
藤森 薫

多可町

篠原靖尚
北島 篤

稲美町

松田健一
志水正治

姫路市

岸本克己
広瀬敦史

神河町

古田英利
足立嘉正

たつの市

後藤和敏
坪之内 康宏

丹波市

篠山市

【報告事項】

- ① 地域活力増進事業⇨十六商工会⇨総額二五〇〇万円
- ② ひょうご「まちおこし」支援事業⇨十二商工会⇨総額二五〇〇万円
- ③ 青年部女性部活動推進事業（提案公募型地区事業）⇨青年部

女性部十八グループ⇨総額一四一六六万円
以上の事業について、既に開催した審査会で採択した旨報告があった。

今回決定した各事業がそれぞれの地域でスタートする中、その支援やフォローを県連合会のチーフアドバイザーや役員が担当を決めて委員として参画し、効果をあげていく。



▲提案事業の効果を検証する委員の皆様

あなたのまちの元気な企業 カフェ「竹田町屋 寺子屋」 (朝来市)



▲明治の町屋の佇（たたず）まいをそのままに

「寺子屋」 オープンにむけて

「寺子屋」のオープンは、新館「陽邸さなえ田」の経営革新計画申請で、県連合会但馬支所(当時)に相談した際、竹田の町屋を紹介されたことが、きっかけ。

主婦から 旅館経営者へ

旅館経営者へ

「寺子屋」は豊岡市・城崎温泉の旅館「白山」が経営している。経営者の花村郁子氏は、平成十八年に父・森垣種三氏が亡くなったため、「白山」の代表取締役役に就任した。

家庭の主婦の目線とお宿プロジェクトが時代のニーズに合い、現在の本館のみだった旅館は五宿にまで増えた。

天空の城「竹田城跡」や明治の町屋の町並みと宿場町風情が外国人にもアピールできる場所という点が出店の決め手となった。また、竹田の町は京阪神から城崎温泉への中継地点でもあり、観光地の点と点を結んで、但馬全体を周遊観光していただく一助になれば、と同市と商工会のチャレンジショップに応募し、選ばれた。

「寺子屋」の店長は「白山」の顧客だった本間ひかり氏。竹田城跡に観光地としての将来性を感じ、地元の方にとっても落ちつける場所にしたという思いで、名古屋の広告代理店を退職し、朝来市に移り住んだ。

古きものを大切に

「寺子屋」は、花村社長の「古いものを大切に再確認していただきたい」とのこだわりでプロジェクトされている。

カフェというと垢ぬけたイメージだが、インテリアなどで古いものをうまく生かすことで、古くて不便と思われる町屋の再利用方法を提案し、誇りを持って町屋に住んでいただけたらとの思いからである。

朝来の豊かな めぐみを提供

「寺子屋」の一押しメニューは大人気の日替わりランチ。

現在の人気は、但馬牛すき小鍋ランチと竹田ハヤシライス。地元食材、特に朝来市の野菜をうまく利用して提供している。



▲人気の「但馬牛すき小鍋ランチ」
バームクーヘンと飲み物がついて1,000円

オリジナルの天空サイダーも観光客に大人気。店内で販売しているケーキは、朝来市の女性経営者



▲天空サイダー

の集まりである「大人女子カプロジェクト」のメンバーが作ったもので、朝来の豊かなめぐみが凝縮され、お土産として好評。

地域と 商工会への思い

他の地域からの出店で、右も左も分らない中、朝来市商工会の古屋会長をはじめ、事務局長や職員の皆様には本当にお世話になっている。

本間店長は、居を名古屋から朝来市に移したが、「大人女子力」の皆さんに物心両面のフォローをしていただいているおかげで、明るく元気に頑張ってくれている。

寺子屋がいち早く地域に溶け込めたのも、商工会の皆さんのフォローがあったお陰である。竹田の町は、急激に観光地化されていく時流になっているが、目先の箱物の開発などではなく、まず、地域に溶け込み、ソフトランディングで開発をされるべきではないかと思う。



▲ドッグテラスもあります。

一時の山城ブームで終わらないためにも、地元住民の方々が住み続けたいと思えるように、隔日の開店でも良いので、小さなお店が並ぶ山城商店街が将来形成できていければ、観光の方にも利便性が高まると思う。

竹田城に登る観光客の方が望むのは、小さな町屋と商店が立ち並ぶ心温まる小さな田舎の宿場町風情ではないだろうか。そんな宿場町形成のお手伝いができるばと思っている。

【企業概要】

企業名 / 株式会社 旅館白山
「竹田町屋 寺子屋」
代表取締役 / 花村郁子
住所 / 朝来市和田山町竹田
286番地
TEL・FAX / 079-674-1255
URL / http://www.oyadohakusan.com
営業時間 / 10時～18時
定休日 / 不定休

稲美ふれあいまつりを開催

―稲美町商工会―



晴天に恵まれ、会場は多くの来場者が詰め掛け、大変な賑わいであった。

稲美町商工会（長澤達雄会長）は五月三日、稲美中央公園グラウンドにおいて「第二十五回二〇一二稲美ふれあいまつり」を開催した。

開催日前日は天候が非常に悪く開催が危ぶまれたが、当日は

同商工会青年部・女性部もバザールコーナーにおいて、軽食の販売や、来場者を楽しませるためのゲームなどを行い、来場者との「ふれあい」に大活躍した。



▲青年部のゲームコーナーには、たくさんの子供たちも大喜び。

ゆるキャラ「カーミン」のお菓子

「カーミン焼き」誕生！☆

―神河町商工会女性部―



神河町商工会女性部（藤原千豊部長）は、神河町のゆるキャラ「カーミン」をモチーフにしたお菓子「カーミン焼き」を考案。昨年の「まつり」でデビューした。



▲女性部員が一丸となって誕生した「カーミン焼き」。ほのかなピンク色がとってもかわいい。

カーミンの色にあわせたピンクの生地、ほかに香るさくら餡を包み込み焼き上げた「カーミン焼き」は、白鯛焼きのように、もちもちとした食感。今のところ町内のイベントでしか食べないので、楽しみにしているファンが多数いる。

ことしは「まつり」(十月二十八日)、「わっくわくぶらり市」(十二月二日)をはじめ、様々なイベントに出品予定で、この機会に神河町へお運びあれ。



ひょうご支援の扉

経営革新計画承認後こそが 事業者支援の真髄



丹波市商工会 足立嘉正

平成二十年四月から丹波市商工会は新体制として、経営支援課を創設し、私を含め四人の職員が配置された。時を同じくして国の支援策「地域力連携拠点事業」がスタートし、経営革新・地域資源活用・農商工連携事業などの相談について、本格的に当時の応援コーディネーターと連携しながら、「会員の経営力向上対策」に着手した。しかし、会員宅を巡回しPRを続けたが、「経営革新」という言葉自体が受け入れられず、経営革新セミナーの参加募集にも苦労する状況だった。

そのような中、柏原加工紙(株)矢本雅則社長に、「一緒に貴社の経営資源の活用について勉強させて下さい」と頼み、参加承諾を取り付けたことから支援が開始した。

同社は、以前(平成十六年)に経営革新計画の承認実績があり、その計画実行

平成二十年四月から丹波市商工会は新体制として、経営支援課を創設し、私を含め四人の職員が配置された。時を同じくして国の支援策「地域力連携拠点事業」がスタートし、経営革新・地域資源活用・農商工連携事業などの相談について、本格的に当時の応援コーディネーターと連携しながら、「会員の経営力向上対策」に着手した。しかし、会員宅を巡回しPRを続けたが、「経営革新」という言葉自体が受け入れられず、経営革新セミナーの参加募集にも苦労する状況だった。

そのような中、柏原加工紙(株)矢本雅則社長に、「一緒に貴社の経営資源の活用について勉強させて下さい」と頼み、参加承諾を取り付けたことから支援が開始した。

同社は、以前(平成十六年)に経営革新計画の承認実績があり、その計画実行

コラム

現在、平成二十二年十一月に承認が得られた経営革新計画に基づき、中小企業支援ネットワーク強化事業の活用や、丹波市商工会支援課職員が伴走した支援を組織的に実行、着々と成果をあげて来るまでに至っている。

私は、支援機関の役割は、企業の経営革新計画の承認までがその企業支援のゴールではなく、承認されてからが本当の支援事業。サポート事業のスタートだと考えている。その為に絶えず継続した自己研鑽を行いながら、支援企業と共に自らのスキルアップも図りたい。

「喰らわんかい淡路島」を 東京都庁でPR

—淡路市商工会—

淡路市商工会(西啓次郎会長)は、五月二十三日〜二十九日、東京都庁の全国観光PRコーナーにおいて、昨年に引き続き淡路島の物産展を開催した。
テーマは「喰らわんかい淡路島」と題し、「御食国淡路島」を広くPRすることを目的とした。リピーター客も多く、甘さと柔らかさで有名な「淡路島たま

ねぎ」をメインに、玉葱を使ったドレッシング、淡路ビーフのちりめん、淡路タコのとこめし、イカナゴのくぎ煮など、瀬戸内海の温暖な気候で育った海や山の幸の販売、PRを行った。淡路島の名前は知っているが訪れたという人は少なく、この機会に、長い歴史に育まれた淡路島の魅力をPRすることができた。

今後も事業を継続し広く淡路市(淡路島)をPRしていく。



▲淡路島の豊かな恵みをPR。多数の来場者で賑わった。



▲五色町でロマンチックなひとときを♡

『5色♡love♡』マップ作成

—五色町商工会青年部—

五色町商工会青年部(岩本匡史部長)は、「愛」をテーマに五色町のデートスポットを集めた『ぶらっ♡love♡』マップを作成した。

マップには、五色町出身の作家・阿久悠さんの顕彰メニュー「阿久悠・愛と希望の鐘」(ウェルネスパーク五色)や赤い御影石で背もたれに「LOVE」の文字をかたどったLOVEベンチ、高田屋嘉兵衛翁屋敷跡公

園にある全国的に珍しい「ラッパイチョウ」など、五色町内の観光施設や景色を掲載している。マップを片手に「ぶらっ♡love♡」とカップルで瀬戸内海に沈む美しい夕日を眺めれば、とてもロマンチックかも? マップは無料。町内の観光施設に置いてある。

五色町商工会青年部
☎〇七九九-三三二〇四五〇

—中小企業と共に50年—

商工会の共済事業として会員の福利厚生をお手伝いする

県共済

兵庫県火災共済協同組合
兵庫県共済協同組合

〒650-0011 神戸市中央区下山手通6丁目3-28 兵庫県中央労働センター 4階
☎ 078-361-8083 Fax 078-371-6757
ホームページ www.Ken-Kyosai.or.jp

兵庫信用金庫	姫路信用金庫	播州信用金庫	日新信用金庫	西兵庫信用金庫	中兵庫信用金庫	但陽信用金庫	但馬信用金庫	神戸信用金庫	淡路信用金庫	尼崎信用金庫
--------	--------	--------	--------	---------	---------	--------	--------	--------	--------	--------

(アイエオ除外)

「しんぎんキャッシュカード」を利用すれば、全国にある信用金庫 ATM での入出金手数料が無料です。出先で、旅先でご利用下さい。(但し、土日・祝日・所定時間外等及び一部のATMは除きます)